

調査結果の分析（とび工事業）

①作業場面の分類

ヒヤリ・ハット事例を作業場面ごとに分類し、発生件数を集計した結果は表1の通りである。

「足場組立作業」で発生したヒヤリ・ハットが85件中43件（50.6%）と、全体の約半数を占めている。以下、「資材運搬時」が22件（25.9%）、「資材受け渡し」が15件（17.6%）、「玉掛け・揚重作業中」が4件（4.7%）、「その他」が1件（1.2%）となっている。

表1

分類	件数	割合
足場組立作業	43件	50.6%
資材運搬時	22件	25.9%
資材受け渡し	15件	17.6%
玉掛け・揚重作業中	4件	4.7%
その他	1件	1.2%
合計	85件	100%

②事故の型

ヒヤリ・ハット事例が、仮にヒヤリ・ハットにとどまらず労働災害となった場合に、その事故の型を項目ごとに分類した。選択した項目（複数選択可）を集計した結果は表2の通りである。

事故の型のうち、「転倒」が報告のあった85事例中31件（36.5%）で最多となっている。続いて「墜落・転落」が27件（31.8%）、「飛来、落下」が26件（30.6%）となっている。

（割合は、報告のあった85事例に占める当該事故の型の件数である。）

表2

事故の型	件数	割合
転倒	31件	36.5%
墜落・転落	27件	31.8%
飛来、落下	26件	30.6%
挟まれ、巻き込まれ	7件	8.2%
激突	7件	8.2%
その他	4件	4.7%
交通事故（その他）	1件	1.2%
切れ、こすれ	1件	1.2%
合計	104件	122%

※複数回答可のため割合の合計は100%にはならない。